Panasonic

2005年6月20日

Motor News

重要

松下電器産業株式会社
モータ社
産業モータ事業部

Gシリーズギヤヘッド シールキャップ廃止のお知らせ

拝啓
貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、首記の件につきまして、下記の通り対応致したくご連絡申し上げます。
何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

－ 記 －

1．目的･変更内容
弊社製品の環境負荷物質削減活動の一環として、Gシリーズギヤヘッドに取り付けていたポリエチレン樹脂製のシールキャップを廃止いたします。(添付した図面を参照ください)

2．対象機種
42角とC＆B用を除くGシリーズギヤヘッド標準品全機種 （ M□GA［C］□□B［M］ ）
※C＆B用ギヤヘッド（ M□GA［C］□□B［M］－CB ）、や旧仕様のグリス塗布タイプのギヤヘッド（ M□GB［C］□□B［M］ ）には従来からシールキャップは装着されておりません。

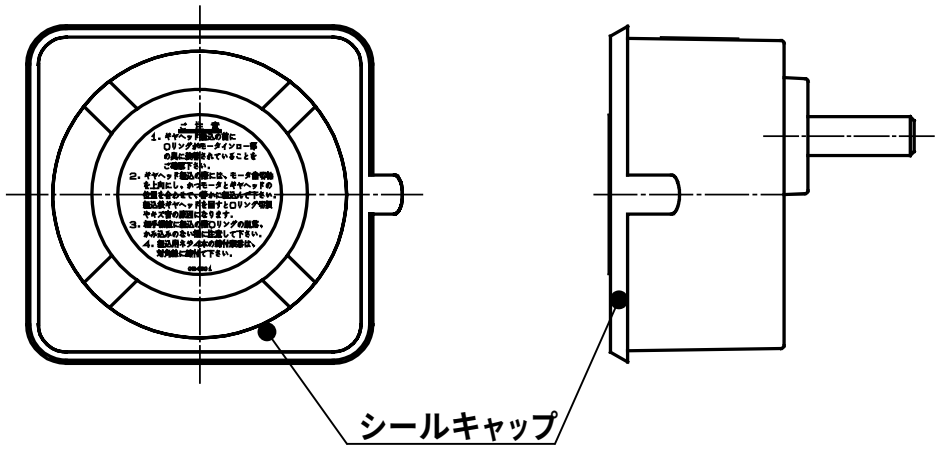
3．従来からの変更点
①変更の内容
従来のグリースバスタイプにおいて、梱包が転倒した時等にグリスが梱包内やギヤヘッドを汚さない事を目的に取り付けていたポリエチレン樹脂製のシールキャップを廃止します。(次項ご参照ください)

②変更の背景
環境負荷物質の削減(樹脂の使用量低減)、またお客様の産業廃棄物としての排出物削減にも貢献することも鑑み、シールキャップの廃止を実施致します。

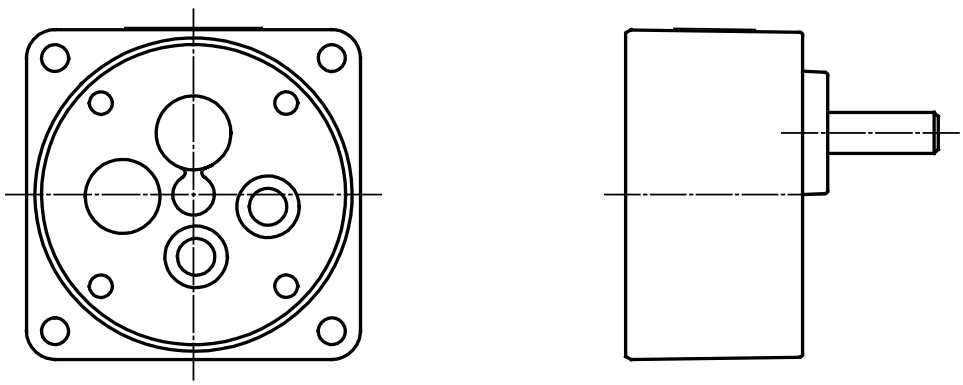
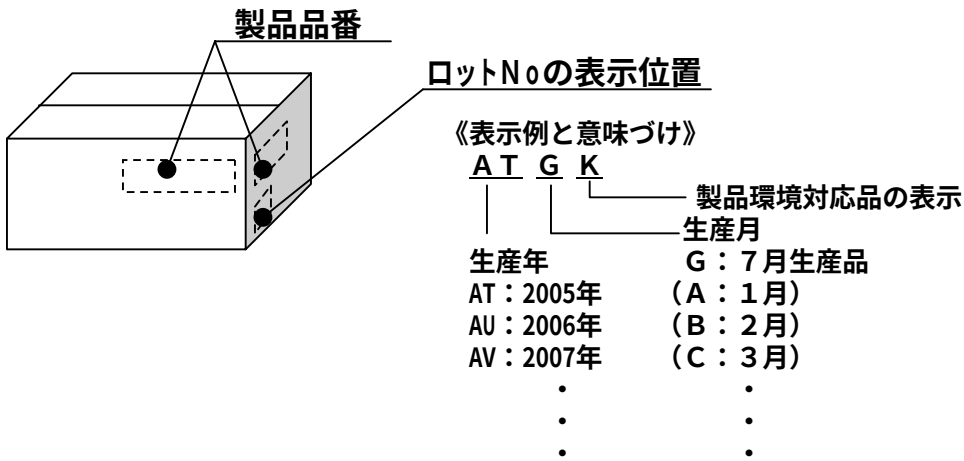
※2005年4月からの鉛レス化グリースへの切替えに伴い、グリス成分と封入量を変更した事により、現行のGシリーズのギヤヘッドではグリース漏れや油漏れのリスクが従来の塗布タイプ並みに低減され、シールキャップを装着する必要がない事を確認しております。

4．変更時期
2005年7月生産分より一斉変更とさせていただきます。
ただし、一部のバスタイプの特殊品や鉛レスグリースへの変更が未完了の機種については鉛レス化と同時に順次実施させて頂きます。
なお、変更品については特別な表示は実施いたしませんが、梱包に表示しているロットNoにより識別が可能であり、梱包の表示位置や意味づけは次頁をご参照ください。

従来仕様　(シールキャップ付)



変更仕様　(シールキャップ無し)



梱包の製造ロットＮｏ表示位置と読み方